



平成 30 年雄武町成人式



家族の大きな支えがあったからであり、なによりも二十年間私たちがいつも応援してくれていた両親には感謝しています。成人式を迎えた今、大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として常に前向きに歩んでいきます」と、成人を迎えた感謝と決意を述べました。

式の中では、実行委員会により、小中高の思い出の写真をもとめたスライドが上映され、式典を盛り上げていました。

式典終了後は、久しぶりに会った友達と思い思いに写真を撮り、会話には花が咲き、思い出に残る成人式になったようでした。



「平成30年雄武町成人式」が町民センターで行われ、男性21人、女性26人合わせて47人が参加し、成人の仲間入りを祝いました。スーツや紋付き袴、女性は振袖姿で、旧友との再会を喜びました。式典では豊田通敏教育長が「一日一日を積み重ねながら、成長して行ってください。まずは、これから十年後、三十歳になった自分はどうなっていたいのか、それまでにどんなことをしたいのか、夢を描いてください」と新成人を激励。

新成人代表の一ノ戸千尋さんが「私たちがこうして成人式を迎えることができたのも、

